

第1回グループホームすこやか運営推進会議議事録

1, 日時:平成30年7月25日(水) 15:30~16:30

2, 場所:秀明荘2階会議室

3, 出席者:

ご利用者家族代表者

玉島中央町町内会代表者

倉敷市玉島東地区 民生委員代表者

倉敷市介護保険課 ご担当者 (当日欠席)

倉敷市社会福祉協議会玉島事務所 代表者 (当日欠席)

グループホーム富田の里代表者

倉敷市玉島中部高齢者支援センター代表者

事業所代表者 松三

グループホームすこやか職員 菟原

4, 配布資料

活動報告レジュメ・つどいカフェ資料

5, 議事の経過及び内容

- ① 事務長挨拶
- ② 出席者紹介
- ③ 事業活動報告
・配布資料にて30.5~30.7の活動報告行う
- ④ 質疑応答

1) ご家族代表(感想)

秀明荘に以前からお世話になっており大変ありがたいです。GHに移り変わってから、夫の会話が増えたのではないかと感じています。又、小人数で生活する中で他入居者との仲間意識も芽生えてる影響もあるのではないのでしょうか。

2) 町内会代表者(質問)

活動報告の中で居室での事故報告がありましたが、居室の扉は中が見える素材ではいけないのですか？

グループホーム職員

中がすべて見えるようにするのは、プライバシーの問題により行えないです。施設側としては転倒リスクが高い入居者がおられる場合、職員がいつでも対応が行えるよう職員間で情報共有が大切であると考えます。リスクが起こりうる前提で業務内容を見直し、発生時は速やかな対応が出来るように取り組んでまいります。

3) 民生委員代表(質問)

秀明荘へ出入りをよくしているので、GH入居者で顔なじみの方も知っています。私も時間があれば出来るだけ交流をしたいと考えていますが、職員の皆さんがいきいきして仕事をされているのでとても好感がもてます。今後も続けてほしいと思います。

4) 近隣グループホーム職員(助言)

私たちの施設でも同様に会議を開催しており、運営推進会議での活動報告の難しさを感じています。報告の中で入居者の表情の良い写真があれば、とても落ち着き・楽しさも感じとれることができます。しかし、GHの中で失敗例を話すことも大切であると感じます。日常の中で認知症の精神状態が数分ごとに変化が起きます。そのとき、どうして対応が悪かったのかを参加者の方にも知って頂けることも必要であると思います。

5) 高齢者支援センター職員

地域密着型の施設として、GH所在地の町内会との交流が大切であると感じます。日ごろから外への散歩等で近所の方と顔見知りになっておけば、も

しものときに声をかけてくれたり、GHIに連絡を行ってくれることが増えると思います。少しずつ交流を進めながら、グループホームと、認知症の方への理解を得ていくことを期待しています。

グループホーム職員

今後町内会の皆様と交流がもてる機会を作れたらと考えています。何か催し物や地域とつながることに参加できることはないでしょうか？

町内会代表者

今は町内会住民も高齢化が進んでいます。昔みたいに集まって行事をすることもなくなりました。土地柄が個人で商売を行っている方が多いので、みんな自分のことを考えるだけで精一杯だと思います。

今後も町内会の皆様の会議への協力を依頼し、承諾を頂く。

⑤ 次回開催の案内

日時:平成30年9月26日(水)15:30～

会場:秀明荘2階会議室

ご案内:概ね1ヶ月前を予定

作成者:菟原